

- P 1 ・議長新年あいさつ
・浅野さとし氏決意表明
- P 2 ・第51回定期大会
・第50回拡大幹事会
・2018年新春のつどい
- P 3 ・地協活動報告
- P 4 ・石上参議院議員推せん決定
・千葉栃木市議決意表明

とちぎ

電機連合栃木地方協議会機関紙

発行者：中原 康則

編集者：島田 猛

事務局：329-1105

栃木県宇都宮市中岡本町2784-3 飛鳥ビル2F

TEL：028-671-3333 FAX：028-673-7777

仲間の力を結集し力強く誠心誠意に

電機連合栃木地方協議会 議長 中原康則



明けましておめでとうございます。新年が皆さまにとりまして、幸多き年となりますことを心からご祈念申し上げます。

さて、昨年の地協活動は、これまでになく多岐に亘っておりましたが、中でも大きな成果としては、10月に施行された第48回衆議院議員選挙における電機連合組織内公認新人候補「浅野さとし」氏の当選を勝ち取る事ができたと、地協結成50周年の節目の年に相応し

い行事を実施できた

ことです。改めましてご尽力頂きました地協加盟組合そして支援組織・労組に対しまして、心から深謝致すとともに、とりわけ「浅野さとし」衆議院議員を今後も力強く支えていくことが肝要と考えますので、引き続き宜しくお願い致します。

私たちを取り巻く環境は、米国における保護主義的な姿勢からの影響を背景に、世界情勢が不安定化そして経済の不透明感を増してきている中、日本国内においても、将来不安に伴う個人消費の伸び悩みに連

動し、景気回復実感の

乏しい経済、一方では、さらに深化してきている少子高齢化の問題や、それに伴っての就業人口の一層の減少、また社会保障制度の見直しの必要性など、深刻な課題が潜在化している状況にあるのも事実です。

そのような中における私たち労働組合の果たすべき役割と責任は、働く者の立場を十分認識し、組合員の雇用を守り、安心で安定した生活と公平・公正な社会の実現に向け、企業や産業に働きかけていくことに加え、社会への働きかけ、とりわけ政策制

必要があります。

電機連合栃木地協は、このような変化が著しく激しく、また厳しい環境下にあっても、地協の果たすべき役割をしっかりと認識しながら、これまで以上に組織が一体となつて前向きに取り組んでいきたいと考え

ます。中でも、4月施行の栃木市議選におきましては、電機栃木議員団副団長「千葉まさひろ」組織内候補必勝に向け、地協加盟全組合のご厚情を宜しくお願い致します。最後になりますが、加盟組合・関係組織の更なる飛躍・発展と、これまで以上のご支

援・ご協力をご祈念申し上げ、新年のごあいさつと致します。どうか宜しくお願い申し上げます。

浅野さとし決意表明

10月10日公示、22日投票の日程で施行された第48回衆議院総選挙において、大島章宏前衆議院議員の後継として茨城県第5区選挙区から立候補し、多くの皆様方のご支援のおかげで56,098票をいただき、比例北関東ブロックで初当選を果たすことができました。改めて、

ご支援いただいたすべての皆様に感謝をもうしあげると共に、一層の精進を重ねていくことをお誓い申し上げます。



運動方針の補強が確認されました ～ 第51回定期大会 ～



2017年9月15日(金) 14時30分より、宇都宮市のホテルニューイタヤにおいて定期大会が開催されました。

当日は、電機連合本部から中村中央執行委員、連合栃木から加藤剛会長など多くの来賓の方々に出席頂きました。

議案審議では地協2年間の活動の中間年として、運動方針に補強が追加され、その他2017年度予算など全議案が満場一致で可決されました。最後は、中原議長のカンパロー三唱で、地協の更なる飛躍・発展を、全員で誓い合いました。

栃木発祥50回の歴史

～ 第50回拡大幹事会 ～

11月24日(金)、第50回拡大幹事会が日光市で開催されました。この拡大幹事会は栃木地協が発祥で、今では全国各地協で開催されているなど、最も歴史と権威ある行事となっております。

諸先輩たちの熱い想いが50回という記念すべき節目を迎え、過去を振り返るとともに、新しいことにチャレンジしていかねばならないと決意を新たにしました。

第1部では、宇都宮大学の教授で、政治学博士でもある中村祐司氏さんより、電機連合がこれから直面する課題や地域における組合活動の重要性として5つのアプ

ローチについて講演をいただきました。また、各単組が実施している組織外社会貢献活動についても講評いただきました。

第2部では、連合栃木副事務局長の桂恵子さんに「労働運動の起源と連合運動」について労働組合の歴史を振り返りながら、これからの活動についてわかりやすく解説いただきました。

第3部では、電機連合副中央執行委員長の中村清孝さんに、今まさに企業が直面している「働き方改革」について、長時間労働の是正や同一価値労働同一賃金など現状を踏まえて今後どのように取り組ん

で行くべきなのかを講演頂きました。また、石上としお参議院議員には「時局公園」として、現状と今後の活動についてご説明を頂きましたが、参議院議員選挙時の民進党の現場の慌ただしさや緊迫感などのお話がとても印象に残りました。

今回の講演を通じて、今の労働組合の立ち位置やこれからの活動、考え方を見直す機会をいただいたことなど、内容の濃い拡大幹事会を設営された地協役員の皆様に改めて感謝致します。

三方良しの精神で活動推進

～ 2018年新春のCMV ～

「2018年新春のつどい」を、多くの方をお招きし、盛大に開催いたしました。冒頭、中原議長より挨拶がありました。

①第48回衆議院選挙における「浅野さとし衆議院議員」初当選についての御礼、②018年総合労働条件改善闘争について、③第25回参議院議員選挙の取り組みについて、④中間地方自治体選挙「千葉まさひろ」栃木市議会議員の必勝に向けた取り組みについての課題提起がありました。

最後に、私たちの活動は労働者の視点で生活と雇用の安定を大前提に、「従業員にとって良い事」「会社にとって良い事」「社会全体にとって良い事」の三方良しの精神で活動を推進していきたいと考えており、ご理解ご協力をお願いしますとの主張がありました。

新春のつどいは、電機傘下の労使が集う会であり、懇談を通じて各社の状況についての理解を深めることもできました。本つどいを通じて、中原議長を中心とした栃木地協の結束力が高まったことを改めて実感しました。

最後に、私たちの活動は労働者の視点で生活と雇用の安定を大前提に、「従業員にとって良い事」「会社にとって良い事」「社会全体にとって良い事」の三方良しの精神で活動を推進していきたいと考えており、ご理解ご協力をお願いしますとの主張がありました。

最後に、私たちの活動は労働者の視点で生活と雇用の安定を大前提に、「従業員にとって良い事」「会社にとって良い事」「社会全体にとって良い事」の三方良しの精神で活動を推進していきたいと考えており、ご理解ご協力をお願いしますとの主張がありました。



組合視点で会社経営への

提言のために 経営分析講座

昨年11月8日(水)、労働組合のための経営分析をテーマに第7回経営分析講座が開催されました。公認会計士・税理士の谷津範之氏を講師に迎え、決算書の役割と構造、収益性や安全性の分析、労働

分配率とESG投資など聞き手を引き付ける講座となりました。自社の決算書類を確認する際、科目と金額の一つひとつに目を通し、結果、全体の傾向や抑えるべきポイントを見失うこともありました。

生活リズムの1つの改善が

全体の改善になる ライフアップセミナー

12月19日に「第5回ライフアップセミナー」が(株)損保ジャパン日本興亜栃木支店にて開催されました。

「生活習慣の改善」をテーマに、講演1ではSOMPORリスケアマネジマント(株)大井氏より「正しい健康知識で生活習慣の改善」について、講演2では

(株)マックス仲俣氏より「医療の現状と電機連合共済の魅力」について講演がありました。

とりわけ、講演1では、食べるものや食べるタイミング、生活リズムを改善することで体調を良好にするために大きな効果があるとの内容でした。朝起きたら日光を浴

この点は、大きい数字から見る、金額は頭の3桁で読む、文字情報と数字の整合性を確認

など、心構えから解説いただきました。後半では、ESG投資(環境、社会、企業統治に配慮する企業を重視・選別する投資)の概要も紹介され、今後、国内企業がEU並みの情報を開示するとなれば

びて、背伸びをするだけで一日を快適にスタートすることができ、さらに一日全体を快適に過ごすことにつながります。



、労働組合にとっても春闘の交渉材料となることが、可能性として示唆されました。

東光高岳労組
柴 政典



誰でもできる生活リズムの1つの改善が全体改善になるが、下手なダイエットより絶大な効果が得られることが学べた有意義な講演でした。

また、講演2では、電機連合共済の制度や内容が、働く人のためにできているという魅力、またその必要性に改めて触れることができた内容でした。

第一電子工業労組
吉田 翔

自然災害、地震も、火災も手厚く備える

全労済の
住みある共済

新火災共済・新自然災害共済
風水害等総合付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

Rukus

あなたに、家族に、大切な人に贈る

電機連合 **ファミリーサポート共済**

<遺族生活保障> [全労済 団体定期生命共済 共済年金払特約]

もしもの時の「家族の生活費」をバックアップ!

- 死亡・重度障がい時に年金方式(分割)でお支払いします。
- 年齢にかかわらずお手頃な一律の掛金です。
- ご家族へ「精神的サポートサービス」もご用意しています。
- 満65歳まで継続可能です。

たとえば
月々の掛金**910**円で、月平均約**10**万円を5年間受け取れます。

<組合員C05コースの場合・受取総額約**668**万円>
受取総額試算額は、2016年11月1日現在の基礎率(予定利率等)で計算したものです
将来の基礎率(予定利率等)の変更により変動(増減)することがあります

●お問い合わせは 電機連合 福祉共済センター ☎ **0120-11-7272**

あなたの お悩み お聴きします

電機連合 **ハートフルセンター**

心の相談窓口「ハートフルセンター」はプライバシー厳守。いろいろ事情のある方も、電話だったら大丈夫。お気軽にお電話ください。

- フリーダイヤル(通話料無料)
- ☎ **0120-331-556**
- 携帯・PHS(通話料有料)
- ☎ **03-3455-4120**
- 相談日時…月～金曜(祝・休日除く)
16:00～20:00

※年末年始、GWお休みします

職場 家庭

石上としお参議院議員組織内公認候補に

1月25日(木)に開催された電機連合第104回中央委員会において、第3号議案で「石上としお」現参議院議員を2019年7月に予定される第25回参議院議員選挙の組織内公認候補として、全会一致で可決承認されました。



「義を見てせざるは
勇なきなり」

石上俊雄

引き続きのご支援ご協力
よろしくお願いたします。

POWER to JAPAN

「心ゆたかな未来をめざす。」

この決意を持って、新たな国づくりへ挑戦したい。



『千葉まさひろの決意』 安心して心豊かに暮らせる栃木市へ

あけましておめでとうございます。私は栃木市議会議員としてこの4年間、電機産業に働く組合員や勤労者を代表する議員であることを信条に議員活動を進めてきました。

ちの理科への関心を高める活動など、働く環境改善や電機産業の発展の一助になるよう努力してきたところです。

また、監査委員を2年間務め、栃木市の全ての部署の業務内容について監査を行い多くの提言をしてきました。この経験を活かし今後も、行政改革に繋がる提言を積極的に行っていきます。

議会については、議会改革検討委員会の委員長という立場で、積極的に取り組みを進めました。タブレットの導入を行い、ペーパーレス化

を実現。年間100万円の節約となりました。また、政務活動費を完全後払式に移行し、不正な使い方ができない仕組みとなりました。

私は、この栃木市を次の世代のためにも、将来にわたって誇れるまちにつくり上げていかなければと思っています。安心して心豊かに暮らせるまちづくりに向け、今後も努力していきます。電機栃木地協の皆様からの引き続き力強いご支援を宜しくお願致します

栃木市議会議員
千葉まさひろ